

「森は海の恋人」
上流と下流が共に植林

室根町第12区自治会



室根地域の中央部に位置する矢越山(標高520m)。その矢越山を望む場所に位置する第12区自治会(小岩邦彦会長・101世帯)は、平成5年から「森は海の恋人」植樹祭に取り組んでいます。

この植樹祭は、カキ養殖が盛んな宮城県気仙沼市の漁業者などで組織された「牡蠣の森を慕う会」の活動に賛同したもので、矢越山と室根山(標高895m)を源流とする大川は、室根の中心部を東に流れ、気仙沼市から太平洋に注いでいます。「森を健全な状態に保つことが、海の生き物を育てる」「森の豊富な栄養分が、川の水を通じて海のプラン

クトンを育て、豊かな海をつくること、近年わかってきました。植樹は、大川の上流と下流をつなぐ、環境保全のための取り組みなのです。

同会は矢越山山ろくを木の切り株から出た芽を意味する「ひこばえの森」と名付け、植樹の場として提供。毎年6月に催される植樹祭では、ブナ、ミズナラ、カエデなど広葉樹の苗木が、これまで2万8100本植えられました。近年は下草刈りなど、苗木を育てる「育樹」にも力を入れています。

中学校の社会科の教科書に載るなど、全国的に知られるようになった「森は海の恋人」植樹祭。



大漁旗がはためく中行われる「森は海の恋人」植樹祭。14年間で延べ8800人が参加し、初期に植えた苗木は枝葉を広げ「森」に育った

当初300人ほどだった参加者は、現在は首都圏など遠くからの参加者も増え、800人にもなりました。小岩会長は「植樹に参加した人たちが、環境の大切さを考える機会になってくれれば、地域の高齢化が進む今後は、矢越山にこだわらず広域的な活動に広げていきたい」と語ります。

幅広い活動を展開する同会。6年には手作りの水車小屋「こつとんこ」を建設、今では地域のシンボルとなりました。15年には地元産木材を使った「ひこばえの森交流センター」が完成し、植樹や下草刈りなど体験活動の拠点となっています。そのほか、ほとんど栽培が途絶えていた「矢越カブ」の復活、気仙沼の海産物と地元産野菜が好評な「こつとんこ市」の開催など、多岐に渡ります。

「食の安全、安全な食を支える豊かな環境そして自治会の枠

を越えた協力が生まれるつながりの大切さ。今後目指す地域づくりの方向性について、小岩会長は熱く語ります。

MEMO 活動メモ

【「森は海の恋人」植樹祭】
■開催日…毎年6月の第1日曜
【こつとんこ市】
■開催日…毎月第1日曜
■場所…ひこばえの森交流センター
■連絡先…小岩 ☎64-3679

ふれ-ふれ- クラブ



山目中学校ソフトテニス部男子

僕たち山中テニス部男子は、1年生15人、2年生15人という部員数で毎日の部活動を頑張っています。

夏場は、校内にある4面のコートのうち2面を使って毎日の練習に励みました。その結果、県大会団体戦で3位に入賞することができました。

さらに今年はチームとしての団結、まとめ、意識を一人一人が強く持ち、技術面も精神面も向上させ、中総体で全員の力を発揮できるように、この冬の練習も頑張っています。

夏に行われる中総体までに気持ちを引き締め、上位入賞を目指していきたいと思ひます。
文・部長の中村大智君(2年)

笑顔で GOOD



四季の変化を花で感じてほしい
渡辺美香さん(花泉)

「家が花屋さんだったので、小さいころから花を配達する祖父の車に乗っていて、自然に花屋さんになりたいたって思っていました」と語る渡辺さん。

今は花の配達や店番をしながら、茶華道のけいこ事に励み、フラワーアレンジメントの資格も取りたいと夢は大きく膨らみます。「管理に気を配って一本一本の花を大事にし、お客様に新鮮

な花を届けられるように心掛けています」と花への優しさが伝わってきます。

料理が好きで、休みの日には料理番組を見ながら作ってみることも。最近では友達に誘われて始めたスノーボードにはまってしまったそうで、「仕事が終わった後に利用できるスポーツ施設があればうれしい」と、まちへの思いを語ってくれました。

うちのこ自慢!



私の名はモコ。生まれた時から重病を患っていますが家族の強い愛情と温かい手の内に勇気づけられています。 松川博子さん方(一関)

- かわいいペット大募集!**
- ①写真(データ可) ②名前 ③種類とメスオス
 - ④応募者の住所・氏名 ⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課まで。

あらき 華蓮ちゃん(大東)
17年1月27日生まれ
パパ和博さん/ママ香さん
「おじいちゃんと軽トラでアイスを買いに!!気持ちのやさしい女の子に育ててほしいと思います」



さとう 奏羽ちゃん(左)
15年9月1日生まれ

さとう 亜琉ちゃん(川崎)
16年8月21日生まれ
パパ忍さん/ママ亜弥さん
「けんかもするけど本当は仲良し姉弟です。4月から児童館楽しみだね!」



菅原葵ちゃん(一関)
14年10月4日生まれ
パパ和春さん/ママ尚子さん
「春から待ちに待った幼稚園です。いっぱいお友達できたらいいな」



キッズ写真館

- 1歳から4歳ぐらゐまでの子どもたちを募集!
- ①写真(2カ月以内に撮影したもの・データ可)
 - ②氏名(ふりがな)
 - ③生年月日
 - ④住所
 - ⑤父母氏名
 - ⑥30字程度でお子さんへのメッセージ
- を明記して市役所秘書広報課 〒021-8501(住所不要)まで。(毎月先着3人)